

# 事業実績シート

## 1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	五島市企業ガイド作成事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	五島市	商工地域振興課	橋口 雅子	0959-72-7862
事業期間	開始年	平成28年7月20日(1年目)		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[    ]			
実施期間	(開始日)	平成28年7月20日	(完了日)	平成29年2月28日
委託した場合の委託内容	委託先機関名	担当者名	連絡先(TEL)	
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	高校既卒者、移住希望者等		市内企業情報を提供することにより、就職先選択肢としてもらい、市内での就労者を増やし、もって人口減少対策に寄与する。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	<p><b>【企業ガイドの作成】</b></p> <p>公募による市内45社を紹介する冊子作成(700冊)</p> <p>掲載内容: 会社概要(代表者、設立年、資本金、年商、従業員数、職場体験・見学の可否)</p> <p>所在地、連絡先、事業内容、休日・福利厚生、企業理念、求める人材・人材育成方針、先輩社員からのメッセージ、就職活動中の皆さまへメッセージ、位置図</p> <p>配付先: 移住相談会での配布</p> <p style="padding-left: 20px;">(11/5 大阪市 11/7~20 東京、11/26~27 アイソガ(東京)、1/22 福岡市)</p> <p style="padding-left: 20px;">成人式での新成人への配布(新成人: 392人)</p> <p style="padding-left: 20px;">県内大学・短大等15校訪問し配布(長崎総合科学大学、長崎女子短期大学、長崎大学、長崎高等技術専門学校、長崎純心大学、長崎国大大学、長崎医療技術専門学校、こころ医療福祉専門学校、長崎外国語大学、県立大学シーボルト校、長崎ウエスレヤン大学、佐世保高等技術専門学校、県立大学佐世保校、長崎短期大学、活水女子大学)</p>			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	<p>(事業開始の背景)</p> <p>五島市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略における戦略プロジェクト外中、UIターン促進プロジェクトとして就業支援体制の強化、商工業振興・新産業育成プロジェクト外として安定雇用の推進と雇用創出を重点事業とし、人口減少対策に取り組んでいる。</p>			

## 事業実績シート

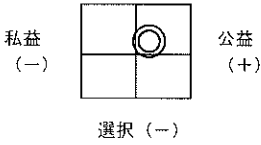
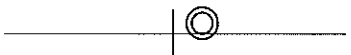
### 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算
事業費（円）		0	0	675,000
(財源内訳)	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	市町振興共同事業助成金	0	0	450,000
	一般財源	0	0	225,000

成果(活動)指標	指標名	指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	企業ガイド作成部数	情報提供のため	冊	目標	0	0
実績					0	0	700
目標達成率(%)				0	0	100	
②	県内大学等訪問校数	情報提供のため		目標	0	0	15
				実績	0	0	15
			目標達成率(%)	0	0	100	

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-)      公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) □広く社会に利益をもたらすサービス □特定の個人又は集団のためのサービス ■上記以外の中間的なサービス	(必需性) □住民生活に必要不可欠なサービス □住民生活に必要不可欠ではないサービス ■上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価	(3) 廃止又は休止した場合の影響	
	妥当性低い      妥当性高い (-)      0      (+) 	(影響内容、程度等) 全国的に少子高齢化や人口減少が問題となっている昨今において、離島という厳しい状況下にある本市においては、様々な手段で企業情報を発信し、市内就労者を増やす必要がある。	

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		移住相談会や大学等訪問による企業ガイドの配布により市内企業情報の提供ができた。
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地		
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
実施予定 期 日	H29年度		
有効性の点検	(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)
	<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない		
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)
	<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は困難		特に移住相談における就労相談では、まずは気軽に相談できる環境づくりが必要と思われる。相談料が有料となると相談の機会が少なくなると思料される。

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input checked="" type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期		H29			
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	掲載企業数を増やし、掲載内容も求職者が求める情報、ひきつける情報となるよう充実する必要がある。また、平成28年度は県内大学等を訪問したが、訪問学校エリアについても福岡、関西、関東と拡大していきたい。				